RI 第2640地区

持続可能なインパクトを生み出そう

有田2000ロータリークラブ

Rotary Arida2000

Club Bulletin No.1129

会　　長　　樋口　　明
幹　　事　　神山　裕介
クラブ会報委員長　加納　恒儀

ロータリー財団月間

例会日／毎週水曜日　１９：００
事務局・例会場／〒643-0025
有田郡有田川町土生４０９
吉備インターゴルフセンター
ＴＥＬ０７０－１８２１－３４６６
ＦＡＸ０５０－３１８３－７１３４
Ｅ－mail：　info@arida2000rotary.club
ＵＲＬ：　http://arida2000rotary.club/

四つのテスト 言行はこれに照らしてから
1．真実かどうか
2．みんなに公平か
3．好意と友情を深めるか
4．みんなのためになるかどうか

本日のプログラム
令和8年　12月　2日（水）
第１１３０回

ソング「君が代」「奉仕の理想」
会長の挨拶　幹事報告　委員会報告
年次総会

次回のプログラム

１２月　９日　お宮清掃活動
１２月１９日　クリスマス移動例会
１月１３日　新年例会　利き醤油

前回の報告　（第１１２９回例会）

令和８年１１月１８日（水）
ソング「君が代」「奉仕の理想」
会長の挨拶　幹事報告　委員会報告
ゲスト
有田ロータリークラブ　直前会長
木本隆昭様
卓話タイトル：会長在任中の活動など

●会長挨拶●



みなさん、こんばんは。有田ロータリークラブ直前会長　木本隆昭様におかれましては、本日お忙しい中お起こし頂き誠にありがとうございます。　後ほどの卓話よろしくお願いいたします。また、メンバーの皆様には、本日のご出席、誠にありがとうございます。

もう１１月も中旬を過ぎました。本格的な秋の訪れを感じる季節ですが、皆様におかれましては体調を崩されていませんでしょうか。季節の変わり目ですので、どうぞご自愛いただき、今月も元気にお過ごしいただきたいと思います。さて、ロータリーの暦では、11月は「ロータリー財団月間」と定められています。

皆様もご存知の通り、ロータリーは「持続可能なインパクトを生み出そう」をモットーに、世界中の会員からのご寄付を原資として、教育支援や、水と衛生、病気の予防と治療、そして平和構築といった、多岐にわたる人道的・教育的プログラムを支えている中核組織です。中でも私たちが長年、最重要課題として取り組んでいるのが、「ポリオの根絶活動」です。世界からポリオをなくすというロータリーの悲願は、あと一歩のところまで来ています。私たちが日頃行っているささやかな寄付や意識の共有が、世界の子どもたちの未来を救う大きな力学となっています。
今月は改めて、ロータリー財団の使命や、私たちが世界に果たしている役割について思いを馳せる月にしていただければと思います。

移動例会が連続し、会長の時間がなかったので報告が遅くなりましたが、先月１０月１７日ビッグ愛において地区の立法案検討会に出席してまいりました。選挙人数７３名　８クラブ未返答、出席４８名　委任１０名という状況でありました。

議題は地区ガバナーノミニ―デジグネート（２０２９－３０年度ＤＧ）選出方法について
（２）その他　となっておりました。
地区ガバナーノミニ―デジグネート（２０２９－３０年度ＤＧ）選出方法についての審議となります。選出方法については、下記のとおり３つの方法があります。

指名委員会手続　クラブ投票　地区大会による選出　各方法の詳細は割愛させていただきます。

今回は、１．指名委員会手続　賛成４８（満場一致）委任１０で決定されました。

岡本ガバナーによる審議事項が提案されました。岡本ガバナー（ノミニー選出時）の指名委員数は５名であり、今回高松エレクト（ノミニー選出時）は７名に変更されています。

高松エレクトの選出日は２０２５年１２月１４日、ガバナーノミニーセミナーは１１月１８日ということで、セミナーには不参加という状況です。以前から２６４０地区は、ガバナーによる混乱を多く招いてきた経緯もあり、審査は厳しくとの思いから７名に増やしたと考えますが、岡本ガバナーとすれば７名に変更されたので慎重審議の結果選出が遅くなり、ノミニーセミナーに間に合わなかったという思いがあるのではないでしょうか。５名がいいのか７名がいいのかの審議をしてほしいとのことでした。私は、５名か７名かのメリット、デメリットを判断したかったわけですが、ここで、議論は変な方に向かいます。

ガバナーの審議事項は、動議であるからセコンド（セカンド）が必要になるとか、「なければ動議にならない、議長どうするのだ」とか、ロバート議事法の手法の議論に沸きました。

そのあと、谷パストガバナーから７名に移行した説明があり、選出時期を早めればなんら問題はないとのことでした。採決の結果、現状どおり７名の指名委員会で可決されました。

これで検討会は無事に終わったと思いましたが、後日欠席されていた 地区情報規定委員会委員長　岡本浩パストガバナー（以下ＰＧ）から各クラブに対し意見書が送付されました。

細かい部分は省きますが、要は内容的には全く議決がされていない点、現ガバナーからいきなり７名から５名への変更動議がなされたことは、ありえないとの異論が記載されておりました。

私個人の考えなのでオフレコでお願いしますが、岡本ＰＧの意見書は正しいと思います。

しかし岡本ＰＧの発信というのは、現ガバナーとの協議のうえでの発信なのか、ＰＧ独自の発信なのかによっては全く意味合いが違うと思います。たぶん、話し合いはされたと思います。

前後は不明ですが、現ガバナーからも「地区立法案検討会における審議事項の不備に関するご報告とお詫び」という案内が届いております。岡本ＰＧの各クラブへの意見書は必要だったのかという思いはありますが、現ガバナーに対する愛ある進言、また各クラブに対し問題提起するという意味だと受け取りたいです。　詳細がわかりませんので、これ以上は申し上げられません。

続きまして、この１５日（日曜日）計７名で有田ロータリー主催のロータリーカレッジに７名で出席してまいりました。講師先生には中村靖治国際ロータリー第２７７０地区パストガバナーをお迎えしてのＲＬＩ研修という内容でした。

講師先生は２０１６年から第２６４０地区のＲＬＩファシリテーター指導にご尽力されています。大変内容の濃いご講演を拝聴することが出来まし。有田ロータリークラブの直前会長木本様には改めて御礼申し上げます。

木本さんと聞くと私はどうしても、木本産業さんを思い浮かべてしまいます。木本産業さんといえば、今の本社ビルのそばに昔、資材置場がありました。私が若いころ、そこには重量級のクローラークレーンが５～６基ほど配置され、トラス構造の黄色い巨大なジブ・アームが空に向けそびえたっていて、圧巻の景観だったのを覚えています。芝先輩が当時共に有田青年会議所で活動していた木本佳孝先輩に言ったそうです。黄色いクレーンを環境にやさしい色に例えば緑色とかに変えたらどうか、という提案をしたそうです。その後しばらくすると黄色いアームが水色、スカイブルーに近い色に変わっていたそうです。芝先輩から酒の席で何回も聞かされました。実際色が変わったのは事実です。定かではありませんが、緑色は法律的に出来ないということをのちに聞いた記憶があります。しかし、すぐに実行に移すというのは、なかなか出来ないことですし、すごいことだなと今でも思っています。我々のロータリー活動においての実行力は大変重要であると思います。有田２０００ＲＣも迅速な実行力に発揮して、地域社会に貢献したいものです。

これで会長の時間をおわります。ありがとうございました。

●幹事報告●

神山　裕介君



2640地区より

１・ハイライトよねやま（回覧）

２・英字版　ROTARY（回覧）

10月18日（日）地区青少年奉仕委員会　会議出席　報告

例会変更は、ホワイトボードに掲載しています

次の例会は、

12月2日（水）年次総会です。宜しくお願い致します。

例会終了後：第５回　理事・役員会議　開催されます。

●委員会報告●

１１月お誕生日御祝

梅本茂樹君





直前会長　中屋喜臣君

本日理事会終了後

指名委員会開催します。



●卓話● 会長在任中の活動について

有田ロータリークラブ 直前会長 木本隆昭様

有田２０００ロータリークラブの皆様、こんばんは。私、有田ロータリークラブの木本と申します。本日は宜しくお願い致します。

最初に自己紹介させていただきます。私は有田市初島町で株式会社トーコー機工という会社を営んでいます。業務内容はクレーン工事と鳶工事で、主にエネオス和歌山製造所や堺製油所、和歌山石油精製や花王などの工場のメンテナンス工事を主体に営業しています。

有田ロータリークラブには2017年7月6日に入会しました。成川パストガバナーが2回目の会長のときです。そして、昨年度、有田ロータリークラブの会長を務め本日の卓話をさせていただくこととなりました。

有田RCの2025－26年度例会数は37回でした。

この内、外部卓話は17回開催しました。卓話者の招聘には多くの会員の方に協力していただきました。そして、私自身も知人たちにいろいろな会に出向いていた時に、有田RCの名刺をもってお願いにあがりました。この時、殆どの卓話者の方に卓話をうけていただいたことは、有田RC会長の名刺の力だったと思っています。終わってみれば、本年度名刺のは、一箱では足りませんでした。

事業や活動としては、4度の奉仕事業、3度の親睦活動、そして国際大会への参加を行いました。

4度の奉仕事業は令和7年7月6日の有田川クリーン作戦参加、令和８年1月25日のサッカー教室開催、同年2月11日のサッカー大会開催、同年4月23日開催のさくらんぼ園への遊具の寄贈と園児たちとのふれあい事業です。また、令和7年7月にはダメ。ゼッタイへの寄付や、令和8月6月13日開催のわんぱく相撲有田場所への協賛を行いました。

親睦活動は、令和7年9月18日の月見例会、令和8年1月8日の新年家族例会、3月15日の親睦家族旅行を開催しました。また5月31日には新入会員親睦ゴルフコンペと親睦会を開催しました。新年家族例会では、三味線ユニットの三羽奏さんに来ていただきました。

IDM（インフォーマルディスカッションミーティング）は例年通り2回開催しました。前期IDMは令和7年10月15・16日、後期IDMは令和8年2月4・5日に開催しました。

有田3クラブでの合同事業も開催しました。令和7年9月7日の万博研修（当クラブ主催）、同年10月19日の有田3クラブ合同ゴルフコンペ（有田南RC主催）が開催されました。

令和8年6月13日から15日には、国際ロータリー台北大会に出席してきました。会員、ご家族10名が参加しました。台北大会には、約140か国、37,000人以上のロータリアンが台北ドームに集結しました。私は、国際大会のスケールの大きさと、参加している国々の多さに感動しました。

私は、本年度、出席をメインテーマとしてクラブターゲットを揚げました。その私が、37回の例会を始めすべての事業及び、会長として出席すべき近隣のクラブ交流会や地区大会、国際大会に出席することができました。この点には非常に満足しています。

会長就任直前より、私は朝起きた時や階段を上った時に胸の締め付けを感じるようになりました。「これが会長就任のプレッシャーなのか」と、思っていましたが、今年7月に会長を退任してからも胸の締め付けが続いていたので、健康診断を受けてい桜が丘病院で相談したところ、狭心症の可能性が高いと言われました。そして10月に冠動脈にステントを入れました。やっと会長のプレッシャーから解放されました。

長いようで終わってみればあっという間の1年間でした。そして私にとってかけがいのない１年となりました。会長をする機会を与えてくれた有田RCに感謝しています。



●ニコニコ箱報告●

木本隆昭様：有田RCの木本です。本日は宜しくお願いします。

樋口明君：皆さん　今晩は！本日は、木本隆昭様　宜しくお願いします。

神山裕介君：木本様　今日は宜しくお願いします。

中屋喜臣君：こんばんは本日は、木本様宜しくお願い致します。そして前年度の会長時には色々とお世話になりました。色々と有難うございました。。

前任君：有田ロータリークラブ直前会長　木本隆昭様　本日お忙し中ありがとうございます。昨年は、大変お世話になり有難うございました。

森誠君：本日は有田ロータリークラブ　木本隆昭様お越し頂き有難うございます。3クラブ合同ゴルフコンペでは同組で回らせてもらいありがとうございました。

南良暢君：有田ロータリークラブ　木本隆昭様　本日お越し頂き有難うございます。

梅本茂喜君：有田ロータリークラブ　木本隆昭様本日は、よろしくお願いします。

●閉館点鐘●樋口会長